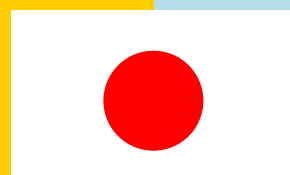


ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー2023



WEEK
16-22 SEPTEMBER

日本国内実施状況報告



「エネルギーを節約しよう！」

2023



ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー2023

モビリティウィーク&カーフリーデー（9/16-22）は、持続可能な社会の構築にむけ、交通を切り口に、まちづくり、環境、生活など考える環境交通週間です。

2023 年は、世界 **3,351** 都市、日本国内からは、7 都市が参加しました。

全国 7 都市が参加しました！

逗子市・金沢市・福井市・豊橋市
日野町（滋賀県）・大阪市・奈良市・福山市



EMW&CFD2023 参加都市と実施形態の概要

	主催団体	都市名	主催	
			行政	市民
1	歩行者と自転車のまちを考える会	逗子市		●
2	金沢市	金沢市	●	
3	カーフリーデーふくい実行委員会	福井市		●
4	豊橋市・豊橋市地域公共交通活性化推進協議会	豊橋市	●	
5	自転車文化タウンづくりの会	大阪市		●
6	「わたむき自動車プロジェクト」推進協議会（事務局：滋賀県日野町）	日野町	●	
7	ふくやまサイクルシティ・プロジェクト	福山市		●



逗子市：歩行者と自転車のまちを考える会

13回目（市民団体参加 11 回目）

歩行者と自転車のまちを考える会は、逗子市まちづくり基本計画に掲げられた「交通：歩行者と自転車優先のまち」を実現するために活動している市民団体です。

逗子市歩行者と自転車を優先するまちアクションプランのなかの重点プログラム～JR 逗子駅周辺をもっと歩きやすく!もっと走りやすく!もっと出かけやすく!～の実現を目指して2009 年から、ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデーに参加し、啓発イベントを行っています。（一時期、行政主催で実施されましたが、現在、市民主体で実施しています。）

カーフリーデー当日は、雨交じりの天気で、会場のある駅前広場も、人出が少なかったのですが、前年同様の

100 名近い来場があったそうです。長年の活動ともあって、市民のみなさんに浸透しているのがわかります。

また、近年実施の交通意向アンケートも、今年は 71 名から回答があり、特に、今年は市民の皆さんの日頃の交通問題が浮き彫りになったような印象を受けました。

◆モビリティウィークの取組み◆

9/16-23

EMW&CFD の紹介広報

インターネット交通アンケート

9/23 カーフリーデー



カーフリーデー当日の様子 / 逗子駅前広場のブース



金沢市：金沢市

7回目参加

金沢市では、第三次金沢交通戦略の目指す「歩行者・自転車・公共交通優先のまちづくり」、「交通から暮らしの質やまちの魅力を高めるまちづくり」を市民に広く発信するとりくみの一つとして、カーフリーデーを実施しています。

カーフリーデー当日は、曇天でしたが、たくさんの親子連れが集まり、延べ2,000人が来場しました。

会場である金沢市役所前広場では、金沢の公共交通や交通施策の紹介のほか、エレベーターバスやユニバーサルタクシーの展示、交通関係グッズの販売、キッチンカー、マルシェが大集合。デンマーク式自転車教室やラジコンバス広場、バス運転士体験講座、自動車文庫など、子供が遊びながら学べ

る機会を提供しました。ヘルメット購入補助券がもらえる自転車プチ講習の開催のほか、次世代を担うスローモビリティも体験してもらいました。また、たくさんの交通事業者のキャラクター着ぐるみも勢ぞろいし、にぎやかとなりました。

今年は、特に、会場の一部に、モビリティ・ハブ空間を創出して、公共交通の結節点のイメージを市民の皆さんへPRしました。

◆モビリティウィークの取組み◆

9/15-25 EMW パネル展示

10/8 カーフリーデー（交通止め無）



カーフリーデー当日の様子

バス運転士体験講座（左）デンマーク式自転車教室（右）



福井市：カーフリーデーふくい実行委員会

17回目参加

カーフリーデーふくい実行委員会は、NPO 法人ふくい路面電車とまちづくりの会（ROBA）が中心となり、豊かで夢のある未来にむけて、人々が安心して利用できる路面電車やバスなどの公共交通（ホジロバ：歩行者・自転車・路面電車・バス）を活かしたまちづくりを目指し、活動を行っています。

当日は、「クルマを置いてホジロバ交通（歩行者、自転車、路面電車、バス）でまちに出よう！」をテーマに、例年実施の「ちょい旅（バス・電車のフリーキップを渡し、まち歩きをしてもらうイベント）」、バスの乗り方教室、モビリティセンター（バス・電車なんでも相談・案内所）、カーフリーデー・ステージ、そして、「あおぞらえほんとしょかん in カーフリーデー」等に加え、「フクラムライナーでちょい旅」（フクラムライナーを貸し切って無料ツアー）、「路面電車が走る福井の街

角 MAP」を使ったフォトスコアオリエンテーリング（徒歩・自転車）、福井ぼんえるふ研究会による「新しい道のデザインを考えよう」も実施。約500人の参加者を得て、公共交通優先のまちづくりについて楽しく考えるきっかけを提供できました。

また、近年同様、9/12～22を「モビリティウィークふくい」として、市総合ボランティアセンターや県庁ホールにてEMWをはじめ各種パネル展示を、また9/1～9/30には「モビリティマンスふくい」として市立図書館や田原町ミニ図書館にて「公共交通図書特集コーナー」が設置され、1か月にわたって、長期的な啓発活動が行われました。

◆モビリティウィークの取組み◆

9/12-22 EMW等パネル展

9/23 カーフリーデー（交通止め無）

9/1-9/30 モビリティマンスふくい

「公共交通図書特集コーナー」開催



カーフリーデー当日の様子

実行委員の皆さん（左）フォトスコアオリエンテーリング（右）



EUROPEAN MOBILITY WEEK

豊橋市：豊橋市・豊橋市地域公共交通活性化推進協議会

11回目参加

豊橋市では、公共交通を普段から利用することの社会的意義を多方面から確認することを目的とし、豊橋市と豊橋市地域公共交通活性化推進協議会が、共催で実施しています。

今年も、まちなか広場・水上ビル北側市道を会場として、カーフリーデーが実施され、当日は、たくさんの市民の皆さんが訪れました。

会場では、市の公共交通施策の紹介から、子ども向けのバス乗車体験や、自転車利用促進のブース、まちあるきに、マウンテンバイク・BMXのフリースタイルショーまで、にぎやかに行われました。

また、モビリティウィークでは、図

書館で、公共交通特設コーナーや読み聞かせ会、こども未来館にて、市交通施策・カーフリーデーなどのパネル展示を行いました。

さらに、例年通り、市職員や県境企業にむけたエコ通勤の実施の呼びかけや、市で作成した、電車・バスの利用促進のお知らせを庁舎で放映し、公共交通の利用啓発も実施しました。

◆モビリティウィークの取組み◆

- 9/23 カーフリーデー（交通止めあり）
- 9/8-24 公共交通図書館フェア
- 9/15-24 こども未来館にて本市交通施策などのパネル展示
- 9/19-22 市職員、県境企業に対し、エコ通勤の積極的な実施の呼びかけ
- 9/19-22 公共交通利用促進のお知らせの放映



カーフリーデー当日の様子

会場の様子（左）マウンテンバイク・BMXフリースタイルショー（右）



EUROPEAN MOBILITY WEEK

「わたむき自動車プロジェクト」推進協議会（滋賀県日野町）

2回目参加

「わたむき自動車プロジェクト」推進協議会は、町内の工業団地等における通勤渋滞の発生や、マイカー通勤による CO2 の排出量増加という社会課題に対し、マイカー通勤から公共交通機関等の通勤へのシフトを試みようと、地域公共交通の活性化を目指し、「わたむき自動車プロジェクト」を実施しています。その一環として、昨年、はじめてカーフリーデーにも取り組みました。

昨年は、初参加ながら、大規模な通勤実証実験に合わせて、カーフリーデーを実施し、町民の皆さんに、マイカーによらない移動を考えてもらう機会となりました。

今年は、モビリティウィークとして、日野町役場や、日野町内公民館 7 箇所、日野駅舎内等で、公共交通に関する啓発物等（提供資料と自作資料）をパネル展示し、カーフリーデー及び公共交通の利用促進を行いました。

同時に、公共交通に関するアンケートも行い、町民の皆さんへ、公共交通の利用促進および環境保全についての啓発を行い、課題を共有する機会となりました。

◆モビリティウィークの取組み◆

9/16-22

EMW&CFD パネル等テーマに沿った掲示、アンケートの実施（駅や公共施設、公民館）



モビリティウィークの様子
日野町役場内での啓発パネル展示



大阪市：自転車文化タウンづくりの会

12回目参加

自転車文化タウンづくりの会は、“歩行者も自転車も安心して通行できる環境づくり”を求め、団体の趣旨に賛同するたくさんの方々を集めて、自転車で走行アピールを行っています。

モビリティウィーク期間も、例年、300人近い参加者で自転車アピール走行が行われるなど、精力的に活動しています。

2022年からは、従来の「御堂筋サイクルピクニック」から、「大阪サイクルピクニック」へと規模を拡大。初年度は、あいにく、台風の影響で中止となりましたが、今年は、晴天の下、

無事開催となりました。

中之島を中心に約6.2km（中之島→御堂筋→本町通→上町筋→高麗橋通→三休橋筋→中之島）、自転車でアピール走行しました。

自転車マーケットや自転車試乗会、自転車やモビリティウィークなどの啓発展示のほか、キッチンカーもあり、たくさんの方が、大阪の移動について、また、自転車や、環境問題について、楽しく考える機会となりました。

◆モビリティウィークの取組み◆

9/18 サイクルピクニック

（カーフリーデー/交通止めなし）



カーフリーデー当日の様子

会場の様子（左） 自転車アピール走行（右）



福山市：ふくやまサイクルシティ・プロジェクト

5回目参加

ふくやまサイクルシティ・プロジェクトは、自転車レンタル事業者や自転車の愛好家などで構成され、環境配慮・健康増進に加えて、より快適に安全に自転車で走行できる環境をめざす組織です。

このプロジェクトでは、各家庭に、自転車を利用することで、楽しく、家族が健康になり、家計や環境に優しいことをアピールし、多くの市民に活動へ参加してもらうこと、また、企業や行政へ、自転車による通勤通学が、快適で安全に継続できる環境を提言し、全体の健康増進、交通渋滞緩和、CO₂排出削減を目指します。

今年度も、アピール走行（サイクリング）は、スタッフさんのみでしたが、パネル展示を行ったり、当日の様子を、団体 HP や SNS で発信して PR・啓発しました。

◆モビリティウィークの取組み◆

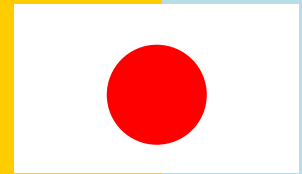
9/16-22 パネル掲示

9/16 カーフリーデー（交通止めなし）



カーフリーデーの様子

自転車アピール走行（左） EMW パネル展示（右）



MOBILITY WEEK

16-22 SEPTEMBER

ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー2023

ヨーロッパモビリティウィークカーフリーデー
日本担当事務局

一般社団法人 カーフリーデージャパン

東京都北区田端2-4-19

電話：03-6914-3404